

審査員からのコメント

問診における患者の伝えづらさ解消に向けた新たな問診方法の提案

本作品は、問診時の患者の伝えづらさ、特に痛みの表現の難しさに着目し、現状分析を通じて、その解決策について検討している。現職の看護師に聞き取り調査を行い、患者の状況を理解するための工夫や課題を明らかにしたのは、実態把握という点で興味深い。Web問診システムの紹介については、全体の紙幅が限られる中で、初学者でも理解しやすい内容にまとめられている点を評価したい。後半で提示される効果的な問診方法については、看護師とweb問診システムの比較を踏まえ議論していて、理解しやすい。コンピュータ(Web問診システム)の使用が前提となっていたが、一方で、従来の問診でもweb問診システムを利用するのでもない新たな問診の在り方にまで踏み込んで議論できれば、翻って両者の理解を深められるだろう。そのためにも、筆者自身も省みているように、看護師の実態についての一般化が待たれる。今後の調査の継続に期待したい。

